

平成27年泉北水道企業団議会第2回定例会会議録

平成27年11月6日（金）午前10時 泉北水道企業団議会第2回定例会を泉北水道企業団信太山事務所に招集した。

1. 出席議員は、次のとおりである。

1番 村岡 均 議員	2番 堀口 陽一 議員	3番 池辺 貢三 議員	5番 草刈 与志子 議員
6番 南出 賢一 議員	7番 小野林 治三夫 議員	8番 杉本 淳 議員	9番 矢竹 輝久 議員
10番 早乙女 実 議員	11番 永田 香織 議員	12番 松本 善弘 議員	13番 明石 宏隆 議員
14番 宮口 典子 議員	15番 清水 明治 議員	16番 東野 隆史 議員	

1. 欠席議員は、次のとおりである。

なし

1. 本日の議事日程は次のとおりである。

日程第1		議席の指定について
日程第2		会議録署名議員の指名について
日程第3		会期の決定について
日程第4	議会議案第4号	議会常任委員会委員並びに副委員長の選任について
日程第5	議案第3号	監査委員の選任について
日程第6	報告第3号	地方公共団体の財政の健全化に関する法律に係る資金不足比率の報告について
日程第7	監査報告第9号	例月出納検査の結果報告について（5月分）
日程第8	監査報告第10号	例月出納検査の結果報告について（6月分）
日程第9	監査報告第11号	例月出納検査の結果報告について（7月分）
日程第10	監査報告第12号	例月出納検査の結果報告について（8月分）
日程第11	議案第4号	平成26年度泉北水道企業団水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

1. 地方自治法第121条の規定により本会議に出席を求め出席した者は次のとおりである。

企業長	辻 宏 康
副企業長	伊藤 晴彦
副企業長	阪口 伸六
和泉市上下水道部長	高藤 易元
泉大津市都市政策部長	谷 誠 次
高石市土木部長	石川 輝之
泉北水道企業団水道事業所長	定 等
同次長	日下 博了
同庶務課長	中 川 尚
同浄配水課長	山口 和久
同浄配水課参事	山田 佳彦
同庶務課長補佐兼庶務係長	岩田 伴江

1. 本会の事務局長及び職員は次のとおりである。

泉北水道企業団 次 長	日下 博了
同庶務課長	中 川 尚

- 議長（清水 明治議員） おはようございます。たいへん長らくお待たせいたしました。
本日は、公私何かと御多忙のところ、早朝より本会議に出席いただきまして誠にありがとうございます。
それでは、事務局より本日の出席議員について報告をいたさせます。

- 次長（日下 博了） 次長の日下でございます。御報告申し上げます。ただいまの議員数は14名でございます、高石市の松本議員はおっつけお見えになります。以上でございます。

- 議長（清水 明治議員） ただいまの御報告のとおり出席議員数14名をもちまして、会議が成立いたしておりますので、これより平成27年泉北水道企業団議会第2回定例会を開会いたします。
会議に先立ちまして、辻企業長より開会にあたりましての挨拶の申し出がございますので、これを許可することにいたします。

- 企業長（辻 宏康市長） おはようございます。議長のお許しをいただきまして、一言御挨拶を申し上げます。
本日ここに、平成27年泉北水道企業団議会第2回定例会の招集をお願い申し上げましたところ、議員の皆様方には、御出席を賜り厚くお礼を申し上げます。また、平素は当企業団の運営につきまして、御支援御協力をいただき、心から深く感謝を申し上げます。
さて、今回、和泉市議会におかれまして議員の改選が行われ、派遣議員の通知をいただきましたので、当企業団議会役員の改選を賜りたいと存じまして、議会の招集をお願い申し上げた次第でございます。
お迎えすることになりました和泉市の議員各位につきましては、心から敬意をもって御歓迎申し上げますとともに、当企業団の運営につきまして、一層の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。
本日の定例会に御提案申し上げます諸議案につきましては、議会役員の改選の件を始め、監査委員の選任及び資金不足比率の公表の報告並びに例月出納検査の結果報告、そして平成26年度泉北水道企業団水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定についてでございます。
何とぞ、慎重御審議をいただきまして、原案どおり御可決御承認を賜りますようお願い申し上げます。以上、甚だ簡単ではございますが、開会にあたりましての挨拶とさせていただきます。どうかよろしくようお願い申し上げます。

- 議長（清水 明治議員） 辻企業長の挨拶が終わりました。

それでは、ただいまより会議に入らせていただきます。

本日の議事日程についてでございますが、あらかじめ議会運営委員会の御内意をいただいておりますので、お手元の日程により議事を進めてまいりたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議長(清水 明治議員) 御異議なしのお声がございますので、お手元の日程どおり議事に入らせていただきます。

それでは議事日程に従いまして議席の指定をいたしたいと存じますが、今回、新たに和泉市から派遣されました方々がおられますので、ここで議員から仮議席を含め議席の順に、そのうち、理事者へ簡単に自己紹介をお願いいたしたいと存じます。よろしく願いいたします。

(全員自己紹介をする)

○議長(清水 明治議員) 自己紹介が終わりました。

それでは、日程第1議席の指定についてでございますが、従来からの慣例によりまして、私から指名したいと存じますが、これに御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議長(清水 明治議員) 異議なしのお声がございますので、私より指名いたします。

7番、小野林 治三夫 議員、8番、杉本 淳 議員、9番、矢竹 輝久 議員、10番、早乙女 実 議員、11番、永田 香織 議員、以上のとおり定めさせていただきます。

次に、日程第2会議録署名議員の指名につきましては、会議規則第102条の規定により、本日の会議録署名議員を私より指名いたします。

11番、永田 香織 議員、12番、松本 善弘 議員、以上の御両名をお願いいたします。

続きまして、日程第3会期の決定についてを議題といたします。

お諮りをいたします。本定例会の会期につきましては、本日1日と定めたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議長（清水 明治議員） 異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期につきましては、本日1日と定めることに決定いたしました。

次に、日程第4議会議案第4号、議会常任委員会委員並びに副委員長の選任についてを議題といたします。

本件につきましては、あらかじめ御内意をいただいておりますので、私より指名申し上げたいと存じますが、これに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○議長（清水 明治議員） 異議なしと認め、私より御指名申し上げます。

総務委員会委員には 8番、杉本 淳 議員、10番、早乙女 実 議員、11番、永田 香織 議員、水利開発委員会委員には、7番、小野林 治三夫議員、9番、矢竹 輝久 議員、総務委員会副委員長には、10番、早乙女 実 議員、水利開発委員会副委員長には、7番、小野林 治三夫 議員、以上のとおり選任することに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○議長（清水 明治議員） 異議なしと認め、ただいま御指名を申し上げましたとおり、それぞれ選任されました。

次に、日程第5議案第3号監査委員の選任についてを議題といたします。

本件について、理事者より提案説明をお願いいたします。

○企業長（辻 宏康市長） ただいま、御上程いただきました、議案第3号監査委員の選任についての提案理由を御説明申し上げます。

当企業団の監査委員をお願いいたしておりました服部敏男議員が、今回辞職されましたので、議会選出の監査委員として、永田香織議員を選任いたしたいと存じます。

永田香織議員は、和泉市議会におきまして、決算審査特別委員並びに予算審査特別委員を歴任され、現在、厚生文教委員会副委員長を務めておられ、知識経験とも、豊富な方でございます。

また、人格識見に優れ当企業団監査委員として最適任者であると存じますので、地方公営企業法第39条の2第6項及び当企業団規約第10条第2項の規定によりまして、議会の御同意を賜りたく、ここに御提案申し上げました次第でございます。

どうかよろしくをお願いいたします。

○議長（清水 明治議員） 提案説明が終わりました。
ここで、地方自治法第117条の規定により永田香織議員の除斥を求めることにいたします。

（永田香織議員除斥する）

○議長（清水 明治議員） お諮りいたします。
本件につきましては、原案どおり同意することに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○議長（清水 明治議員） 異議なしと認め日程第5議案第3号監査委員の選任につきましては、原案どおり同意することに決定いたしました。
永田香織議員の除斥を解きます。

（永田香織議員復席する）

○議長（清水 明治議員） 次に、日程第6報告第3号「地方公共団体の財政の健全化に関する法律に係る資金不足比率の報告について」を議題といたします。本件につきまして、理事者より説明をお願いいたします。

○所長（定 等） 水道事業所長の定でございます。

ただいま、議題となりました報告第3号「地方公共団体の財政の健全化に関する法律に係る資金不足比率の報告について」御説明申し上げます。

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、御報告申し上げる次第でございます。内容につきましては、報告第3号に記載のとおり水道事業会計につきましては資金不足が生じておりませんのでバー表示としてございます。以上、簡単ではございますが、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に係る資金不足比率の報告とさせていただきます。

○議長（清水 明治議員） 報告が終わりました。本件について質疑はございませんか。

(なしの声あり)

○議長（清水 明治議員） ないようでございますので、本件は以上を持って終結いたします。

続きまして、日程第7監査報告第9号例月出納検査の結果報告についてより、日程第10監査報告第12号例月出納検査の結果報告についての4議案はそれぞれ関連がございますので、一括議題とさせていただきます。

本件につきましては、すでに議員各位に御送付を申し上げておりますとおり、平成27年5月分から平成27年8月の各月末現在の現金出納状況等の結果報告でございます。

つきましては、お目通し願っておると存じますので、何か御質問等がございますか。

(なしの声あり)

○議長（清水 明治議員） ないようでございますので、本件につきましては、これをもちまして終わらせていただきます。

続きまして、日程第11、議案第4号平成26年度泉北水道企業団水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定についてを議題といたします。

それでは、定所長より提案理由の説明をお願いいたします。

○所長（定 等） 所長の定でございます。ただいま、議題となりました議案第4号、平成26年度泉北水道企業団水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について御説明申し上げます。

まず、平成26年度泉北水道企業団水道事業会計剰余金の処分について申し上げます。

決算書の7ページをお願いいたします。

地方公営企業の会計基準の見直しが、平成26年度予算・決算から適用になり、みなし償却制度が廃止されたことに伴う資本剰余金の移行処理におきまして、資本剰余金225,077,507円を未処分利益剰余金へ振り替えを行い、繰越利益剰余金を327,292,366円とするものでございます。

次に13ページの平成26年度泉北水道企業団水道事業報告書をお願いいたします。

まず、総括事項 イ の財政状況でございますが、本年度の事業収益、333,839,859円に対しまして、事業費用、409,080,408円となり、収支差引、75,240,549円の純損失となったものでございます。これに前年度繰越利益剰余金を合わせますと、当年度未処分利益剰余金は、102,214,859円となったものでございます。

一方、資本的収支につきましてでございますが、収入はございません。

支出につきましては、施設整備事業で、50,887,030円でございます。この支出額は全額不足額となりますが、過年度分損益勘定留保資

金47,117,620円と当年度分消費税資本的収支調整額3,769,410円をもって補てんいたしております。

次に、ロの送水状況でございますが、本年度の年間総水量は5,815,650立法米（1日最大20,330立法米、1日平均15,933立法米）で対前年度比では約2%（119,770立法米）の減量となり、当初計画水量5,900,000立法米に対して、約1.4%の減量となったものでございます。

それでは決算内容について御説明申し上げます。

戻っていただきまして、決算書の1ページをお願いいたします。

まず、収益的収入及び支出でございますが、収入から申し上げますと、第1款、水道事業収益予算額合計365,630,000円に対しまして、決算額は360,490,471円となっており、予算額に比べ決算額は5,139,529円の減となっております。

この決算額の内訳は、第1項、営業収益で359,267,576円、第2項、営業外収益で1,222,895円となっております。

次に2ページ目をお願いいたします。

支出につきましては、第1款、水道事業費用、予算額合計449,654,000円に対しまして、決算額は431,784,871円で不用額は17,869,129円となっております。

なお、不用額の主なものは、浄水及び送配水費、総係費、議会費等の減少によるものでございます。事業費用の内訳でございますが、第1項、営業費用で原水費、人件費、動力費、薬品費等の送水に係る費用として、328,764,193円、第2項、営業外費用で、消費税納付額及び議会費等として、12,320,678円、第3項、予備費につきましては、決算額はなく、全額不用額となっております。

第4項、特別損失で退職給付引当金・賞与引当金の計上による費用といたしまして90,700,000円となっております。

続きまして、3ページの資本的収入及び支出につきまして申し上げます。

まず、収入についてでございますが、収入はございません。

一方、支出について申し上げますと、第1款、資本的支出、予算額合計84,035,000円に対し、決算額は、50,887,030円で、その内訳は、緩速ろ過池更生工事が主なものでございます。なお、平成26年度内に工事が完了しませんでしたので、翌年度繰越額が11,781,417円でございます、不用額は21,366,553円でございます。

従いまして、資本的収入と支出を差し引きいたしますと、50,887,030円の不足が生じておりますが、前段で申し上げましたように、過年度分損益勘定留保資金47,117,620円及び当年度消費税資本的収支調整額3,769,410円で補てんいたしました。

以上が、平成26年度決算の概要でございます。また、前年度同様、消費税に係る決算書分について、決算報告書は税込で、損益計算書等については税抜で行ったものでございます。

なお、決算書4ページの損益計算書以降につきましては省略をさせていただき、13ページ以降に決算附属書類等を添付いたしておりますので、御参照賜り、よろしく御審議の上、原案どおり御認定下さいますようお願い申し上げます。

○議長（清水 明治議員） 説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑はございませんか。

(なしの声あり)

○議長(清水 明治議員) ないようでございますので、質疑を終結いたします。
これより、討論に入ります。討論のある方は挙手を願います。

(挙手するものなし)

○議長(清水 明治議員) 討論はなしと認め、討論を終わります。
これより採決いたします。お諮りします。

日程第11、議案第4号平成26年度泉北水道企業団水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について、原案どおり認定することに、御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議長(清水 明治議員) 異議なしと認め、日程第11、議案第4号平成26年度泉北水道企業団水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定については原案どおり認定することに決定いたしました。

以上をもちまして、すべての議案審議が終了いたしました。慎重御審議をいただきありがとうございました。

閉会にあたりまして、辻企業長より挨拶の申し出がございますので、これを許可いたします。

○企業長(辻 宏康市長) 閉会にあたりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日は御出席を賜り、また、ただいまは、すべての議案につきまして、原案どおり御可決御承認いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、本年度の送水状況でございますが、皆様方も御承知のとおり、今年の梅雨時期は、平年を上回る雨量に恵まれ、順調に送水が出来ております。今後も職員一丸となって、原水確保と安定送水に努めてまいりたいと考えております。どうかよろしく願い申し上げます。

最後に、これから朝・夕寒さも増して参ります。議員の皆様方におかれましてはどうか御自愛をいただきまして、ますます御活躍されますよう心より御祈念申し上げます、閉会にあたりましての、挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

○議長（清水 明治議員） 辻企業長の挨拶が終わりました。

以上で平成27年泉北水道企業団議会第2回定例会を閉会いたします。慎重御審議いただきまして、ありがとうございました。

閉

会

平成27年11月 6日 午前10時24分 閉会

会議のてんまつを記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

平成27年11月 6日

会議録署名議員

泉北水道企業団議会議長

清水 明治

泉北水道企業団議会議員

永田 香織

泉北水道企業団議会議員

松本 善弘